

国語科

#	科目名	担当者	臨時休業中の自主課題内容	★評価確認方法
1	国語総合ベーシック (基礎)	○竹澤・山中・菅野・藤井 石林・中澤	・教科書P8～11「挨拶上手」P13～18「身近な動植物の名を覚えよう」を読み、学習課題集P2～7をできる範囲で解いてみる。 ・「常用漢字オールクリア」P4・第1回～P15・第6回に取り組む。	授業開始時に、課題集と常用漢字オールクリアを提出する。
2	国語総合ベーシック (入門)	○小平・増古	・教科書P8～11「挨拶上手」P13～18「身近な動植物の名を覚えよう」を読み、学習課題集P2～7をできる範囲で解いてみる。 ・「常用漢字オールクリア」P4・第1回～P15・第6回に取り組む。	授業開始時に、課題集と常用漢字オールクリアを提出する。
3	国語総合スタンダード	○福田 中澤美	・「常用漢字オールクリア」P4～P51に取り組む。 ・教科書p48～p53「水の東西」を読み、学習課題ノートp26～p29をできる範囲で解いてみる。	授業開始時に課題ノートと「常用漢字オールクリア」を提出する。
4	現代文A	○増古 山中 菅野 三竹	①教科書「さくらさくらさくら」P138～P142、「言葉は世界を切り分ける」P183～P188を読む。 ②学習課題ノート「さくらさくらさくら」P60～P62〈漢字基本〉と〈語句・漢字・表現発展〉を解き、丸つけ。 ③学習課題ノート「言葉は世界を～」P86～P88〈漢字基本〉と〈語句・漢字・表現発展〉を解き、丸つけ。	授業開始時に学習課題ノートを提出する。
5	現代文B	○山中	標準現代文(教科書)のP8～P48を読み、学習課題集を解けるところまで解いてみる。	授業開始時に課題集を提出する。
	現代文B	○山 中	標準現代文(教科書)のP8～P48までを読み、学習課題集を解けるところまで解いてみる。	授業開始時に課題集を提出する。
6	国語表現	○藤井 中澤美	教科書P10～13「レッスン1整った文を書く」をよく読み、基礎練習ノートP6～P15を解く。解答写し厳禁。	授業開始時に確認する。
7	古典A	○小平・増古・菅野	教科書P154～57「古代人と会話ができるか」P158～162「語源と語義一はにかみ一」を読む。	授業開始時に、内容を確認する。
8	古典B	中澤美	「体系古典文法」の用言の章まで(p6～p36)を読み、問題をできる範囲でノートに解き、答え合わせ・直しまでして、用言への理解を深める。	授業開始時にノートを提出する。
9	基本国語	○中澤美 福田	「声に出して読みたい日本語」、「一、腹から声を出す」(p23～p48)の作品(『』にある、大きな文字で書かれた部分)を読み、音読してみる。その中で気に入った作品を一つ選んでおく。	授業開始時、選んだ作品の感想を書く。
10	ことばの世界	○福田 石林	繰り返し読みたい「日本の名詩100」を読んでみる。気に入った詩を2篇(2つ)選び、ノートに丁寧に写す。	授業開始時に、ノートを提出する。
11	ゆたかな読書	○小平・石林	テキスト「ちくま小説入門」P18～24「蜜柑」を読んでおく。	授業開始時に、内容を確認する。
12	漢字入門	○竹澤・小平・三竹	テキストの序章「世界の文字のなかの漢字」・第1章「漢字はこうして生まれた」をよく読んでおく。	授業開始時に、内容を確認する。
13	国語研究	増古	①重要問題演習P2～P8を熟読し、1「日本人にとって美しさとは何か」、11「越前海岸」を解く。 ②解答・解説を熟読した後、採点・復習をし、巻末の「取り組みチェックシート」に結果を記入する。 ③1「日本人にとって～」を150字以内で要約する。ただし書き出しは、「西欧絵画が」とすること。	授業開始時に、記入済の「取り組みチェックシート」と要約を提出する。なお、要約は文字数を記入すること。(使用する紙は何でもよい)
14	日本文学史	藤井	無し	